

令和2年度 輸送安全目標及び結果

1. 輸送の安全に関する目標

《令和2年度 安全目標》

- 有責事故・物損事故ゼロに！
- 交通法令違反ゼロに！
- 乗務員教育の徹底！
- 健康に起因する事故の発生防止！

2. 輸送の安全に関する目標及び達成状況・事故に関する統計

	重大事故		交通事故		内訳
	目標	実績	目標	実績	
平成30年度	0件	0件	0件	2件	2件〔人身0件・物損2件〕
令和元年度	0件	0件	0件	4件	4件〔人身0件・物損4件〕

※重大事故は、自動車事故報告規則第2条に規定する事故をいう。

※交通事故は、重大事故を除く有責・無責のすべての事故をいう。

(令和2年度の目標)

重大事故 0件 ・ 人身事故 0件 ・ 物損事故 2件以内

(確認不足0件、バック事故0件、操作ミス0件)

3. 輸送の安全に関する教育及び研修の計画

- ① 乗務員に対する安全指導教育の実施(別紙 乗務員年間指導教育実施計画書)
 本社において、運転者年間計画を作成し、初任、適齢、現任運転者に対する関係法令の遵守、ヒヤリハット等の小集団教育を実施して輸送の安全確保に向けた意識の向上を図ります。
- ② 事故防止の取り組みについて各会議・指導等を実施

ドライバーミーティング	毎月1回開催
全体会議	四半期毎1回開催
事故防止対策会議	四半期毎1回開催
事故惹起者に対する指導	事故発生時
外部機関の研修会・講習会の受講参加	随時
- ③ 全乗務員に対して3年に1回、NASVA実施の運転者適性診断を受講
- ④ 運輸当局・民間指定機関等が主催する運輸安全マネジメント認定セミナーを受講

4. 輸送の安全に関する投資額(予算)

教育等に関する項目	安全教育費(適性診断・セミナー受講を含む)	20万円
	無事故表彰経費	50万円
健康管理に関する項目	健康診断受診等	40万円
	睡眠時無呼吸症候群(SAS)スクリーニング検査	5万円
設備・機器等に関する項目	アルコールチェッカー保守	30万円
	ドライブレコーダー・デジタグラフ保守	50万円
	AED(自動体外式除細動器)導入維持費	6万円
	新型コロナウイルス対策・オゾン発生装置等	50万円

5. 輸送の安全の為に講じた措置及び講じようとする措置

- ① 導入しているアルコール検知器が常時機能していることの日常チェックをしています。
- ② 全車両に対し、ドライブレコーダー・デジタルタコグラフを設置します。
- ③ ドライブレコーダーによる映像の記録、保存やその記録を活用した指導の強化します。
- ④ AED(自動体外式除細動器)1台導入します。
- ⑤ 睡眠時無呼吸症候群(SAS)スクリーニング検査を毎年数名ずつ実施します。
- ⑥ 交通安全運動期間中は、事故防止運動を実施します。
 - * 春の全国交通安全運動
 - * 夏の事故防止運動
 - * 秋の全国交通安全運動
 - * 年末年始自動車輸送安全総点検
- ⑦ 輸送の安全に関する内部監査を年間に1回以上実施し、是正・予防措置を講ずるとともに、継続的改善に努めております。